



にぎわい東北
— つなげよう、ふるさとのチカラ

AEON

2024年3月1日
イオン東北株式会社
株式会社サンデー
イオンスーパーセンター株式会社
イオンビッグ株式会社
イオンモール株式会社
イオンタウン株式会社

お買物を通じて、岩手・宮城・福島の子どもたちと能登を支援 3/1(金)～11(月)東北・能登応援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」 東北のイオングループ約320店舗で実施します

2011年3月に東日本大震災が発生してから、まもなく13年となります。また、本年1月に発生した令和6年能登半島地震により、現在も多くの方々が長期におよぶ不便な生活を余儀なくされています。

イオンは3月1日(金)～11日(月)の11日間、東北地区で事業を展開するグループ6社の約320店舗において、東北・能登応援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施します。

「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、2001年より、毎月11日に地域の活性化に貢献している団体の活動を応援する取り組みです。2012年からは、東北復興支援活動の一環として、3月のキャンペーン期間を拡大して行っており、同期間に投函いただいたレシート合計金額の1%を、被災した子どもたちの「暮らし」と「学び」を応援する岩手・宮城・福島3県の育英基金に寄付しています。本キャンペーン等を通じて同基金に送られた寄付金額は、2023年度までで累計約9億6,090万円にのぼります。

本年は、岩手・宮城・福島3県の育英基金と令和6年能登半島地震の被災地に寄付し、被災地の復興に役立てていただきます。

イオンは、東北地区の皆さまと手をたずさえ、暮らしに身近な小売業ならではの取り組みを通じて、これからも東北の創生に向けてともに歩んでまいります。

◇東北・能登応援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」

実施期間：2024年3月1日(金)～11日(月)

実施店舗：東北地区のグループ6社、約320店舗

寄付予定先：岩手県「いわての学び希望基金」

宮城県「東日本大震災みやぎこども育英募金」

福島県「東日本大震災ふくしまこども寄附金」

令和6年能登半島地震の被災地



ご参考

◇「にぎわい東北」について



「にぎわい東北 — つなげよう、ふるさとのチカラ」

震災から12年。安心してらせる一日一日の積み重ねが笑顔あふれる未来につながる。日々のお買い物をはじめ、地域のくらしのあらゆるシーンによりそうことで、地域の皆さまの支えになっていきたい。「にぎわい東北」フェアをはじめ、生産者支援や雇用創出による地域産業の活性化、自然豊かで災害に強いまちづくりの実現に向けて。

イオンはこれからもグループ一体となって、地域の皆さまと手をたずさえながら歩んでまいります。

◇東北・能登応援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」と合わせて行う寄付について

「東北復興支援WAON（岩手・宮城・福島）」

岩手・宮城・福島3県の被災した子どもたちの「くらし」と「学び」を応援する育英基金に寄付する電子マネーカード「東北復興支援WAON」を2012年5月に発行しました。ご利用金額に対する0.1%をイオンが拠出し、寄付しています。

2023年までの累計寄付額は、5,218万4,585円（岩手県：1,612万5,488円、宮城県：1,809万6,141円、福島県：1,796万2,956円）になりました。



◇「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」について

「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、2001年より、毎月11日の「イオン・デー」に実施している活動です。

お客さまにお渡しする“黄色いレシート”を、応援したいと思うボランティア団体の名称と活動内容が書かれた店舗設置の箱に投函いただくと、レシート合計金額の1%相当の品物をイオンから各団体に贈呈するというものです。2001年から実施している「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」では、2022年度までに、のべ総額約49億1,071万円相当の品物を贈呈しています。

